

【目次】

- 【1】第 5 回国際大会・第 58 回全国大会のお知らせ
- 【2】各研究会(全国・支部)の活動
- 【3】研究会紹介 (繊維産業研究会 主査:葛西恵里子)
- 【4】他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内
- 【5】その他お知らせ・ご連絡

♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信希望者各位

Moushio, 英語ではありません。れっきとした日本語です。しかも最近は言語障害ではと思うぐらい、この一言しか出てこない。昼間外出するのもはばかり、日常生活が制限されて、異常気象を日々体で実感しています。

先日大学の講義で、温暖化について話したところ、学生の一人から「地球温暖化というのは嘘で、この先 10 年ほどでマウンダー極小期が訪れ、温暖化は止まるという説に信憑性を感じる」という意見が出されました。今の学生からしたら、小さい時から暑かったので、この暑さも異常と感じないのかもしれませんが。リスクをリスクと感じる感性を持つことが必要だと改めて感じました。

来月開催される生産管理学会全国大会・国際大会の統一テーマは「サプライチェーンリスクの拡大に対応するための生産管理の理論と実践 Theory and Practice of Production Management to Respond to Expansion of Supply Chain Risk」です。様々なリスクへの根本解決や緩和策・適応策をどのように構築するか、この大会でともに示唆を得ることができればと思います。

発行: 日本生産管理学会関西支部
連絡先: 葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

【1】第 58 回全国大会・第 5 回国際大会のお知らせ

第 58 回全国大会・第 5 回生産管理国際大会は、法政大学を開催校として、9 月 8 日(金)～9 月 10 日(日)に「[全面オンライン](#)」で開催いたします。
なお、9 月 8 日は、編集委員会、理事会のみの開催です。

<統一論題> 全国大会：サプライチェーンリスクの拡大に対応するための生産管理の理論と実践
国際大会：Theory and Practice of Production Management
to Respond to Expansion of Supply Chain Risk

<スケジュール> 9/ 8(金) 18:00～19:30 理事会
9/9(土) 11:00～12:00 社員中間報告会
13:00～13:10 実行委員長挨拶
13:10～15:30 特別講演
13:10～15:30 講演者紹介
13:20～13:50 基調講演 Keynote Address (英語)
“Supply Management Risks for the Next 3 Years”
Mr. Denis Wolowiecki Executive Managing Director of CAPS Research, U.S.
13:50～14:20 特別講演 Special Lecture 1 (英語)

“Digital Transformation to Build Resilient Supply Chain “
Mr. Krishan Batra President & CEO, ISM-INDIA, India

14 : 20~14 : 30 休憩

14 : 30~15 : 00 特別講演 Special Lecture 2 (日本語)

「サプライチェーンの分断と備え」

“Preparation for disruption of Supply chain”

大崎 勝啓氏 トーヨーカネツ(株) ソリューション事業本部 担当部長

15 : 00~15 : 30 特別講演 Special Lecture 3 (英語)

“Making Sustainable Procurement Happen”

Mr. Iain Anderson Director of Operations at Positive Purchasing, U.K.

15 : 30~16 : 00 休憩

16 : 00~18 : 00 研究発表／研究会報告 ※国際大会を並行して開催します。

18 : 30~19 : 30 オンライン情報交換会 (無料)

9/10(日) 9 : 30~12 : 00, 13 : 00~15 : 00 研究発表／研究会報告

15 : 00~15 : 30 特別講演 Special Lecture 4 (英語)

“Building resilient supply chains in times of uncertainties”

Ms. Elda Simonaska

Affiliate Professor, HEC Paris, France

※9月9日(土)及び9月10日(日)の基調講演・特別講演(青文字)のみの参加は無料です。

- <申込日程> 大会参加申込 (Web) 8月14日(月) 締切
参加費等支払い 8月21日(月) 支払期限
- <詳細情報・申込> : <http://e-jspm.com/> 「全国大会」メニュー
- <問合せ先> : info@e-jspm.com

皆さまのご参加をお待ちしております。

【2】生産管理学会関西支部各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

<1>生産性向上研究会(旧食品産業研究会を発展的に継承)

・ 次回予定: 8/19(土) 14:00~17:00, 場所: Web 開催

内容: 「工場管理」掲載内容検討

次々回予定: 9/16(土), 14:00~17:00 場所: Web 開催

内容: 同上

・ 連絡先: 林 芳樹 (kyo884@khaki.plala.or.jp)

<2>SDGs のビジネス戦略研究会

・ 次回予定: 9月中に実施予定(日程調整中)

・ 連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<3>新資本主義研究会 (SDGs のビジネス戦略研究会と同時開催)

・ 次回予定: 9月中に実施予定(日程調整中)

・ 連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<4>関西生産管理資格制度研究会

・ 次回予定: 2023年9/17(日)10:00~11:30

場所: Web 開催

・ 連絡先: 柏原秀明 (kasihara@mbx.kyoto-inet.or.jp)

<5>ブロックチェーン研究会

・ 次回予定: 未定

- ・連絡先: 森山真光 (moriyama@info.kindai.ac.jp)

<6> 繊維産業研究会 (新設)

- ・次回予定: 9/29(金), 19:00~
場所: Web 開催
- ・連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

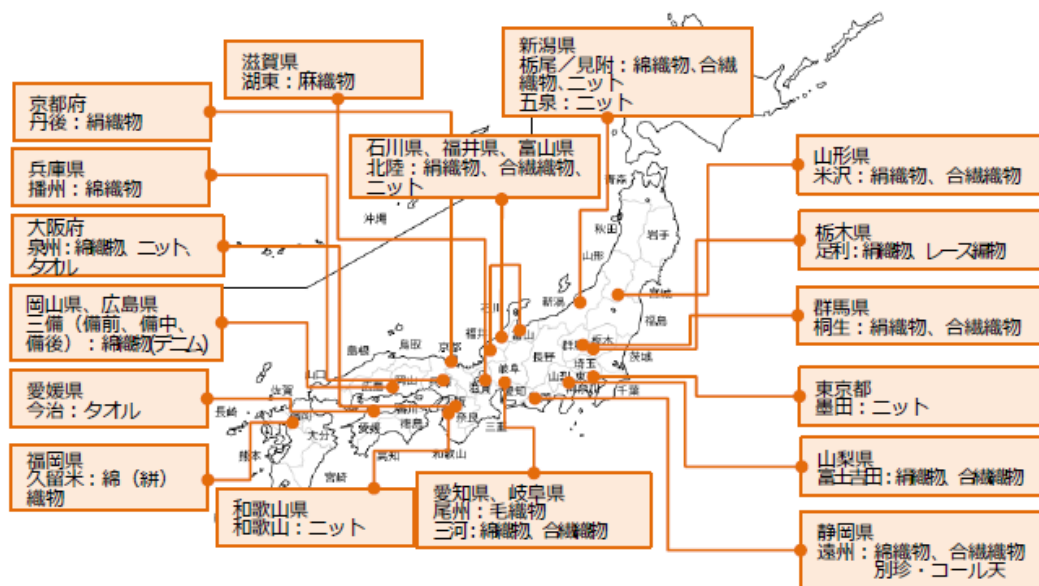
【3】研究会紹介 (繊維産業研究会 主査: 葛西恵里子)

繊維産業研究会のご紹介

「繊維産業研究会」は、今年の3月に新規で開始した本部所管の研究部会で、全国の支部との合同研究会です。関西・中四国・九州支部から6名のメンバーが集まり、2か月に1度のペースで会を実施しています。遠隔地メンバーとの実施のため、会議はオンラインで行っています。

アパレルを初めとし、繊維産業は衣食住の一角を担う、生活になくてはならない商品を提供し、さらに購入の目的が自分らしさを映し出す自己表現伴っていることから、ファッション性が求められるため、単なる需要と供給でこの産業を見ることはできません。日常的にデザインを変更し、需要を喚起するイノベーションを繰り返し行わなければならない産業だと言えます。

繊維産業の主な産地³



資料: 令和3年度製造基盤技術実態等調査 (国内外の繊維産業に関する調査)

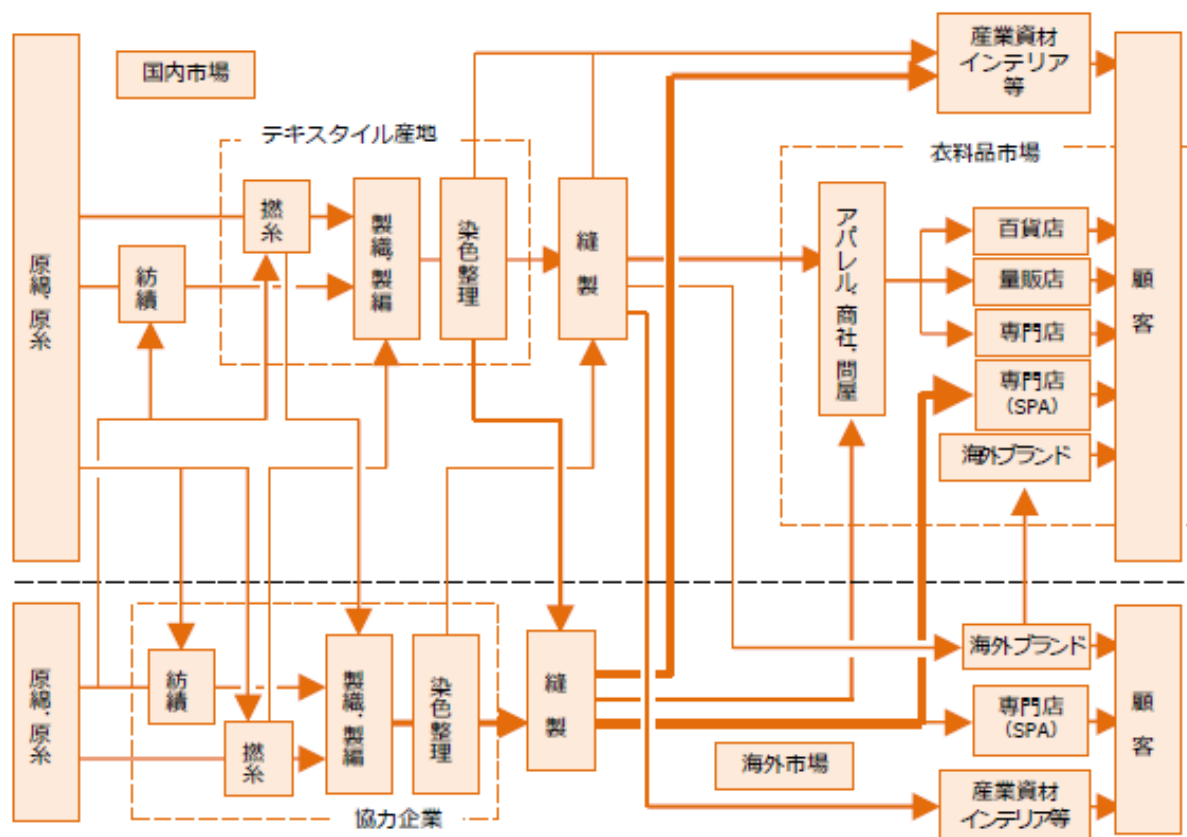
出典: 経産省「2030年に向けた繊維産業の展望(繊維ビジョン)」より

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/seizo_sangyo/textile_industry/pdf/20220518_1.pdf

しかし日本の繊維産業は長期的に縮小傾向にあり、ピーク時の1990年代以降半減しています。これには軽工業の海外移転という産業構造の変化や、複雑な多段階構造により成り立っているという構造的な問題が大きく影響しています。産地を形成しており、それぞれの特長を形成できている半面、他と交わらない分散性が業界成長の妨げになっています。また原糸や生地生産、染色整理、縫製等の各段階がそれぞれ分業かつ下請け構造になっており、価格の押し上げにつながる一方、雇用者の報酬が低く、担い手が減少してきています。さらに、衣類に関わるアパレル産業には大量廃棄といった環境問題も抱えているなど、構造不況のみならず、社会

課題とも向き合わないといけません。

衣料品をはじめとする繊維産業のサプライチェーン



出典:同上

このような機会と脅威の両側面を強く持つ業界のため、苦境を迎えた企業と、これを機会ととらえ、成長にむけてチャレンジをする企業とに二分しています。これらの産業的問題と個別企業の成功要因を明らかにし、今後の日本の繊維産業が進むべき方向について研究を深めていこうとしているのが本研究会での目的です。

設立にあたり、参加メンバーとどのような目的で行うかなど、喧々諤々の議論をしました。対象をアパレルにするか、上流まで含めて対象とするか。成果物や結節点を設定するか、まずは学会発表の内容を深めるかなどなど。まだまだ始めたばかりで、これから研究を深めると同時に、会の運営も作っていった段階です。

現在のところ大学の教員による研究中心ですが、関心のある方はぜひお声がけください。

研究会主査：大阪学院大学 葛西

e-mail：eriko.kasai@ogu.ac.jp

(文責:葛西恵里子)

【3】他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内

<1> 【第14回横幹連合コンファレンス】12月16日(土)・17日(日)に東京大学本郷キャンパス(東京都文京区)を会場に開催される予定です。大会テーマは「対立・矛盾を克服する横幹知イノベーション：領域融合のトランスフォーメーションを目指して」となっています。

現在、企画セッションを申し込み受付中(8/18締切)ですので、会員の皆様も積極的なご参加の検討をいただければと思います。

申し込み詳細は、以下のURLをご参照ください。 <https://www.trafst.jp/trafst2023/>

【問合せ先】横幹連合事務局 電話・Fax : 03-6675-4076 電子メール : conf2023@trafst.jp

<2>【国際 P2M 学会】第 36 回 国際 P2M 学会研究発表大会開催のご案内

2023 年度の国際 P2M 学会秋季研究発表大会を、下記の要領にて開催いたします。大会テーマは、「哲学と P2M で拓くソーシャル・イノベーションの地平」です。つきましては、会員の皆様の研究発表を募集いたします。発表ご希望の会員は、今後ご案内する申し込み要領をご参照のうえ、期限までにお申し込みください。本大会は京都市中心部の同志社大学今出川キャンパス会場における[対面とオンラインのハイブリッド形式](#)にて開催いたします。遠方の方でもご自宅やご勤務先からご参加いただけますので、ぜひこの機会をご利用いただければ幸いです。

【大会テーマ】「哲学と P2M で拓くソーシャル・イノベーションの地平」

【開催日時】 2023 年 10 月 29 日(日)

【会 場】 同志社大学 今出川キャンパス(良心館)(京都市営地下鉄今出川駅1番出口すぐ)

〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入

<https://conferenceservice.jp/www/jimaseminar/>

【プログラム概要】

09:20 - 12:15 研究発表

13:15~13:25 講演の部 開会挨拶 亀山秀雄 氏(国際 P2M 学会会長)

13:25~14:05 基調講演 1 出口康夫 氏 哲学者、京都大学大学院文学研究科 教授(タイトル調整中)

14:05~14:45 基調講演 2 中嶋愛 氏『スタンフォード・ソーシャルイノベーションレビュー日本版』編集長(タイトル調整中)

14:55~15:35 基調講演 3 環境省地域循環共生圏担当室長(予定)(タイトル調整中)

15:50~17:10 パネルディスカッション ``モデレータ``大和田順子 氏

パネリスト(順不同)基調講演者3名、斎藤俊幸 氏 地域再生マネージャー、地域活性化伝道師／インテグ総合計画代表、亀山秀雄 氏 国際 P2M 学会会長、

※[午後の部のみの参加費は無料](#)です。(事前登録は必要です。下記から登録してください)

【参加申し込み】

発表予定者…要旨投稿期限(9/4 まで)、予稿投稿期限(10/2 18:00 まで)

http://www.iap2m.org/regist_smallcongress.html

一般参加者…早期申込 10/10 まで、通常申込 10/19 までに登録及び会費払い込み完了が必要です。

http://www.iap2m.org/regist_taikai.html

【4】その他お知らせ・ご連絡

・支部メンバーコラムへの投稿を募集します!

約 1 年半にわたり、理事・代議員メンバーを中心に、支部メンバーコラムを寄稿していただきました。

一巡しましたので、この先は一般のメンバーからコラム希望者を募集したいと思います。

内容は各自が普段お考えになっていることをつれづれなるままにお書きいただければと思います。

ご本人の署名記事となりますので、ご自身の思いをメンバーや一般の HP 閲覧者に知っていただくよい機会になると思います。

基本的に不適切な場合を除き、内容については寄稿されたものをそのまま掲載いたします。

奮ってご寄稿ください。

・次回メルマガ情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様の情報で作り上げていきます。
以下の情報をお持ちでしたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

なお、次回発行は2023年10/上～中旬を予定しています。
2023年9/末を目途に連絡をいただくと幸いです。

◎署名記事を募集します。ぜひ日頃皆さまがお考えのことをご披露いただき、議論の場にしていただければと思っております。

◎他学会・他支部、その他関連講演会、書籍出版等、の情報があればお知らせください。

・読者募集・拡散のお願い

本メルマガは、支部内外・学会内外に関わらず、拡散歓迎です。

生産管理に興味をお持ちの方に広く知っていただけますと幸甚です。継続して受信希望のある方は、直接送付いたしますので、末尾「連絡先」までご一報ください。

また、Facebookのフォロー/いいね!もぜひお願いいたします。

Facebook 一般社団法人日本生産管理学会関西支部 のページ

<https://www.facebook.com/jspmkansaishibu/>

★内容に関するご意見・ご質問も大歓迎です。



本日の内容は以上です。

発行: 日本生産管理学会関西支部

連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメーリングリストに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。
アドレス変更をされる場合は、上記連絡先までご一報ください。